

## HORDAMER PE 02

金属ダイキャスト用離型剤プライマリーポリエチレンジスパーション  
水系ケア製品の表面保護性およびエマルジョン接着剤の接着強度の向上  
熱可塑性樹脂およびホットメルト接着剤用ケーキング(固着)防止剤  
熱可塑性カラーマスターバッチ用湿潤分散剤

### 製品データ

#### 組成

アニオン系乳化剤を含有するプライマリーポリエチレンジスパーション

#### 一般性状

本データシートに記載されて数値は代表値であり、製品規格ではございません。

密度 (20 °C):	0.97 g/ml
pH (20 °C):	11
不揮発分 (60分, 125 °C):	40 %
キャリア:	水
融点 (ワックス成分):	95 °C
粘度 (20 °C):	20 mPa·s

#### 貯蔵および輸送

温度の影響を受けやすいので、5°Cから35°Cの温度で保管および輸送して下さい。加工前に攪拌して下さい。

#### 特記事項

貯蔵中、pH8程度まで低下することがありますが、本製品の性能への影響はございません。

### 適用分野

#### 金属ダイキャスト用離型剤

#### 特長

HORDAMER PE 02はアルミニウムダイキャストに使用される水系の金型離型剤の配合成分に最適です。本製品により、高温で金型に完全な濡れ性が付与されるので、優れた塗膜が形成されて金型表面への強固な接着性が得られます。金型は損傷から保護されるので、完成した成形品は表面品質に優れています。

#### 推奨添加量

全配合に対して添加剤として、10-70%

上述の推奨添加量は初期値としてご利用下さい。最適添加量は実際に試験を行い、決定して下さい。

#### 添加方法

HORDAMER PE 02は水で希釈することが望ましいですが、水系の金型剥離剤の全成分と直接、混合することもできます。

### ホットメルト接着剤

#### 特長

HORDAMER PE 02を水中でペレット化しながらホットメルト接着剤を製造するときにケーキング防止剤として使用すると、自由流動性を有し、非粘着性の粒状材料が得られます。直接、冷却水に添加できるので、取扱が容易でダストが発生しません。

#### 推奨添加量

冷却回路の水量に対して添加剤として、0.5-5 %

上述の推奨添加量は初期値としてご利用下さい。最適添加量は実際に試験を行い、決定して下さい。

#### 添加方法

本添加剤は循環水に直接、添加して下さい。

循環水中に泡が発生する場合には、BYK-023、または、BYK-016の消泡剤を0.05-0.3%の添加量で添加して下さい。

### 包装用接着剤

#### 特長

HORDAMER PE 02により、包装用水系エマルジョン接着剤の接着性が向上します。紙または段ボール紙にフィルムを貼り付けてラミネート加工する場合、HORDAMER PE 02により、フィルム面への接着性が向上します。特に、配向ポリプロピレン(OPP)、二軸配向PP(BOPP)からなる包装フィルムへの接着性が向上します。場合によっては、ポリエチレン(PE)への接着性が向上することもあります。本製品は低温でも良好な接着性を付与します。HORDAMER PE 02により、接着材料を高温で保管したときに生じる黄変性が防止できます。HORDAMER PE 02は包装用接着剤ではバインダー成分になるので、多量に添加することができます。

#### 推奨添加量

全配合に対して添加剤として、10-50 %

上述の推奨添加量は初期値としてご利用下さい。最適添加量は実際に試験を行い、決定して下さい。

#### 添加方法

本添加剤はバインダー混合物に添加して下さい。

### 熱可塑性プラスチック

#### 特長

熱可塑性樹脂からなるペレット材料(TPE, TPU, EVA)は圧力下および加熱下では固まり、ケーキング(固着)しやすい傾向があります。HORDAMER PE 02を使用して上述の樹脂を水中でペレット化すると、顆粒を覆う保護層が形成されるので、非粘着性で自由流動性を有する粒状材料が生成できます。一般にペレット材料から多量の粉塵が発生するような固形の剥離剤(チョーク、タルク)とは異なり、添加剤の使用量を大幅に低減できるため、熱可塑性樹脂の物性への悪影響がございません。加工時の粉塵発生もまた、除去することができます。

#### 推奨添加量

冷却回路の水量に対して添加剤として、0.2-5 %

上述の推奨添加量は初期値としてご利用下さい。最適添加量は実際に試験を行い、決定して下さい。

#### 添加方法

本添加剤は循環水に直接、添加して下さい。循環水中に泡が発生する場合には、BYK-023(シリコン系)消泡剤を0.05-0.1%の添加量で添加して下さい。

### 特長

HORDAMER PE02は、カラーマスターバッチの製造における混合および配合を改善することができるワックス分散体です。これは、より良い分散、より良い色特性、及びより低いフィルタ圧力値をもたらします。

### Premix:

予備混合の際に8%を上限に当製品を添加することで、処理中の粉塵の発生を減少させ、混合プロセス中の有機顔料の自由流動効果を制限するのに役立ちます。これにより、より大きな剪断力およびより良好な予備分散をもたらします。

### 押出:

押出中、微細に分散されたワックス粒子は、良好な湿潤を確実にし、したがって圧縮を予防します。トルク上昇、吐出量、粘度(MVR)、フィルタ圧力値(FPV)および分散品質が改善されます。

### 推奨用途

HORDAMER PE02は、ポリエチレン(PE)およびポリプロピレン(PP)中に固体を分散させるのに適しています。

### 推奨添加量

有機顔料: 顔料含有量が40%までの標準カラーマスターバッチにおける全配合に対して添加剤として、5-8%

上記の添加量は初期検討として推奨しています。最適な添加量は実際の試験結果を考慮してください。

### 添加方法

水の存在に敏感な部品(ポリエステルなど)や、十分なガスベントが不可能な設備では使用しないでください。

## ケア製品およびツヤ出し

### 特長

HORDAMER PE 02は既存のポリマーディスパージョンおよび可塑剤と相溶性を示します。本製品により、良好なヒールマーク耐性(靴底の黒いスリキズ耐性)が付与され、汚れ性が低減し、十分な充てん率が得られます。HORDAMER PE 02をポリマーと3:1(固形ポリマーに対する固形ワックス)の比率で混合すると、特に充てん率および耐汚れ性が向上します。混合比を1:6にすると耐水性、耐アルコール性、耐スリキズ性および靴のスリキズ耐性が向上します。

### 推奨用途

HORDAMER PE 02はセルフシャインエマルジョン、ワックスクリーナーおよびエマルジョンクリーナーに最適です。

### 推奨添加量

全配合に対して添加剤として、5-10%

上述の推奨添加量は初期値としてご利用下さい。最適添加量は実際に試験を行い、決定して下さい。

### 添加方法

本添加剤を添加する前に、ポリマー、可塑剤および水を混合して下さい。それから、界面活性剤を攪拌しながら添加して下さい。

ビックケミー・ジャパン株式会社  
本 社: 東京都新宿区市谷本村町3-29  
大 阪: 大阪市北区堂島浜1-4-4  
[www.byk.com/jp](http://www.byk.com/jp)



Your local  
contact

**BYK-Chemie GmbH**  
Abelstraße 45  
46483 Wesel  
Germany  
Tel +49 281 670-0  
Fax +49 281 65735

[info@byk.com](mailto:info@byk.com)  
[www.byk.com](http://www.byk.com)

ADD-MAX®, ADD-VANCE®, ANTI-TERRA®, AQUACER®, AQUAMAT®, AQUATIX®, BENTOLITE®, BYK®, BYK-AQUAGEL®, BYK-DYNWET®, BYK-MAX®, BYK-SILCLEAN®, BYKANOL®, BYKCARE®, BYKETOL®, BYKJET®, BYKO2BLOCK®, BYKONITE®, BYKOPLAST®, BYKUMEN®, CARBOBYK®, CERACOL®, CERAFAC®, CERAFLOUR®, CERAMAT®, CERATIX®, CLAYTONE®, CLOISITE®, DISPERBYK®, DISPERPLAST®, FULACOLOR®, FULCAT®, GARAMITE®, GELWHITE®, HORDAMER®, LACTIMON®, LAPONITE®, MINERPOL®, NANOBYK®, OPTIBENT®, OPTIFLO®, OPTIGEL®, POLYAD®, PRIEX®, PURABYK®, PURE THIX®, RECYCLOBLEND®, RECYCLOBYK®, RECYCLOSSORB®, RECYCLOSTAB®, RHEOBYK®, RHEOCIN®, RHEOTIX®, SCONA®, SILBYK®, TIXOGEL® and VISCOBYK® are registered trademarks of the BYK group.

The information herein is based on our present knowledge and experience. The information merely describes the properties of our products but no guarantee of properties in the legal sense shall be implied. We recommend testing our products as to their suitability for your envisaged purpose prior to use. No warranties of any kind, either express or implied, including warranties of merchantability or fitness for a particular purpose, are made regarding any products mentioned herein and data or information set forth, or that such products, data or information may be used without infringing intellectual property rights of third parties. We reserve the right to make any changes according to technological progress or further developments.

This issue replaces all previous versions.